NPO 法人ふくてっく 令和 5 年度 第 2 回理事会議事録

日時 令和6年8月3日(土) 10:14~12:20

場所 大阪市立社会福祉センター

式次第

出席状況報告 出席理事:小川忠雄、清水麗子、苅田保志、上田牧人 曽我部千鶴美

(委任状出席) 大塚裕司 岡道信

出席監事:秋岡 安、稲住泰弘

欠席理事:杉浦史郎 (池端一義氏は死去)

議長の選出、 小川理事を議長に選出

書記の指名 議長は議事を記録する書記に中北事務局長を指名した。

開会の宣言 議長は10時14分、令和5年度第2回理事会の開催を宣言した。

議案 1. 議事録署名人の指名

議長は苅田保志理事と清水麗子理事を議事録署名人に指名した。

- 2. 令和5年度事業報告および決算
 - 2-1 理事長総括、事務局報告、並びに各部会活動報告、同収支報告

議長は自ら、理事長総括を報告するなかで

外部連携の弱さが課題であると主張した。

引き続いて。

中北事務局長に事務局報告、そして各部の報告をそれぞれの担当幹事に求めた。

- 1) ふくてっくのつどい
 - 木工活動
 - その他交流活動
- 2) りのべる部会
 - 住宅改造適正検証事業
 - その他事業
- 3) こむねっと部会
 - ・福祉サービス第三者評価事業
 - その他事業

以上、各部報告を担当幹事より総会議案書(案)に基づいて報告。 一同異議なく承認した。

2-2 令和5年度決算報告

議長は、令和5年度決算報告について、中北事務局長に報告を求めた。 中北事務局長は決算資料に基づいて令和5年度の収支および財務状況を説明し、 結果として税引き後の収支差額がゼロに近いプラスになることを報告した。 一同、中北仁寿局長の報告を承認した。

2-3 監査報告

議長は、秋岡監事に令和5年度の財産管理状況等についての監事報告を求め、 秋岡監事は特に問題がないことを報告した。

3. 令和6年度事業計画および収支予算計画(案)

議長は引き続いて各部の令和6年度活動計画および収支計画について 報告を求め、各部会幹事は以下のとおり報告した。

3-1 各部会の計画

- 1) ふくてっくのつどい (小川会員)
- 2) りのべる部会 (清水会員)
- 3) こむねっと部会 (中北会員)

以上について、一同承認した。

3-2 収支予算案

議長は続いて、令和6年度収支予算について、中北事務局長より報告を求めた。 中北事務局長は、総会議案書(案)に基づいて説明した。 この中で、例会参加費や通信会費については廃止したらどうかという意見が出て、

一同これを承認した。

4. 赤字体質が継続することについて

予算計画の収支結果が赤字となること、そしてこれは数年継続することになることについて、一同これを容認して総会において会員に報告し、共通理解を図ることに同意した。

5. 外部連携について

5-1 宅老連について

審議未了

5-2 その他の外部連携の取組について

中北会員より、今後こむねっと部会としての外部連携については、第三者評価活動に かかるものに限定すること、そしてボラ協や新たな取組としてのソーシャルワーク 研究、居住福祉関係は、個人としての活動とするなどの整理を行いたいとの申し出が あり、一同これを承認した。

6. 池端会員の死去等にともなう役員構成について

池端会員が死去されたことに伴い、理事が減員となる。

また、杉浦理事については、活動参加が見込めない状況である事にかんがみ ふくてっくに多大な功労のあった方として有馬元会員とともに 会費の納入を求めない顧問に遇することとすることで一同一致した。

以上

議事録署名

<u>議 長</u>	小川	思雄	
	ما= =اء	而而一	r.
議事録署名人	清水	麗子	卸
議事録署名人	4.1	保志	£Π
=#	XII FH	1 - 1 - 1 - 1	CII

以上